

(6) 北部中山間地域

①地域の概要

- ・本市の北端に位置し、萩市、島根県津和野町、防府市、周南市と隣接しています。
- ・都市計画区域外であり、生活基盤整備として、仁保地区では農業集落排水事業が進められています。
- ・阿東地域では地域内のネットワークは道路と便利な公共交通として JR 山口線が縦断しています。
- ・阿東地区では徳佐、徳地地区では堀が、それぞれ地域核となり、公共施設をはじめとして商業、医療等利便施設の受け皿となっています。
- ・全体として山林や田園などの自然環境に恵まれ、良好な農村景観が形成されています。



■交通網図



②人口の状況

北部中山間地域の人口は減少傾向にあり、平成 27 年では 14,943 人となっています。

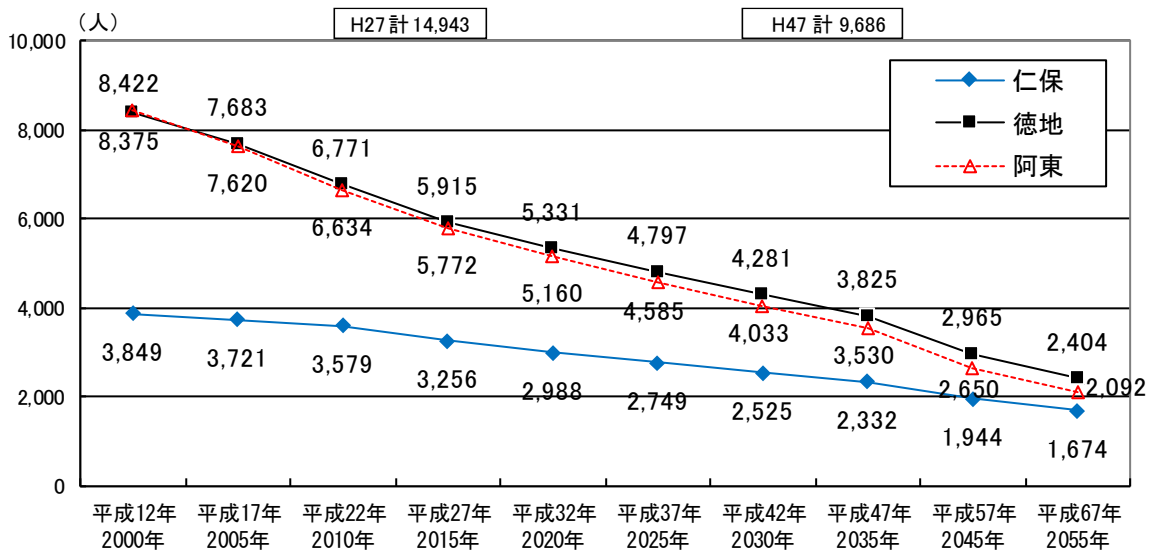
特に阿東地区、徳地地区においては、大幅な人口減少が予測されています。

平成 27 年（2015 年）から平成 47 年（2035 年）では、14,943 人から 9,686 人に推移し、20 年間で 5,257 人の減少（▲35.2%）が予測されています。

年齢別人口の推移をみると、同様の期間に年少人口は、1,093 人から 783 人に推移し、20 年間で 310 人の減（▲28.4%）が予測されています。

なお、平成 27 年の実績値は年齢不詳が多く、年齢別計と地域計誤差が大きくなっています。

■北部中山間地域の年齢別人口推移

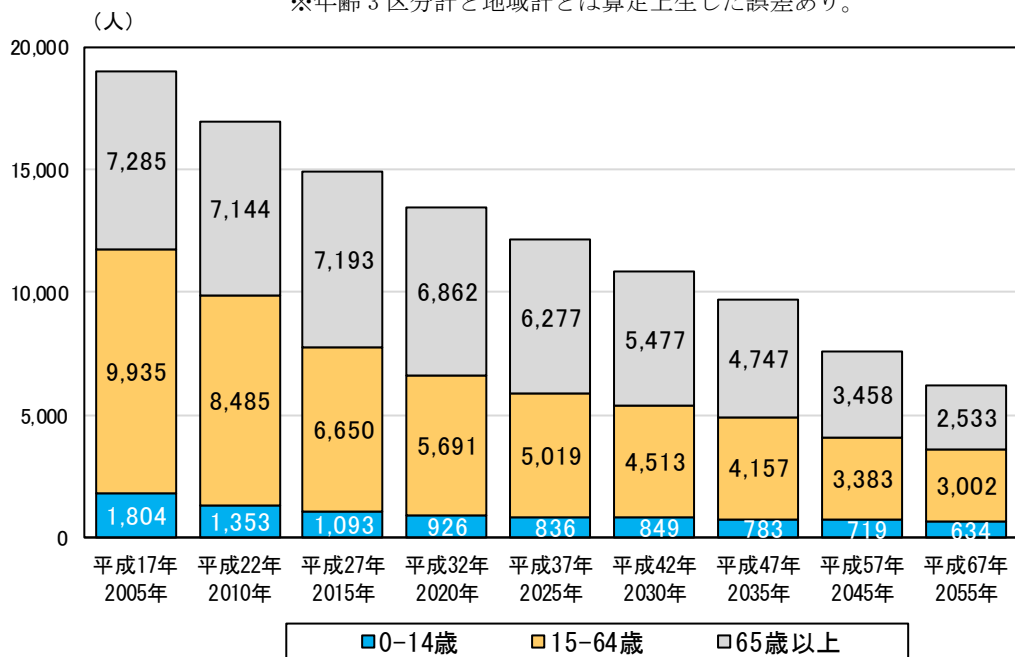


<資料：国勢調査・平成 32 年（2020 年）以降は市の独自推計> ※各地区小数点以下四捨五入値、合計は-1 表示。

■北部中山間地域の人口推移

※年齢 3 区分人口は年齢不詳を除く。

※年齢 3 区分計と地域計とは算定上生じた誤差あり。



<資料：国勢調査・平成 32 年（2020 年）以降は市の独自推計>

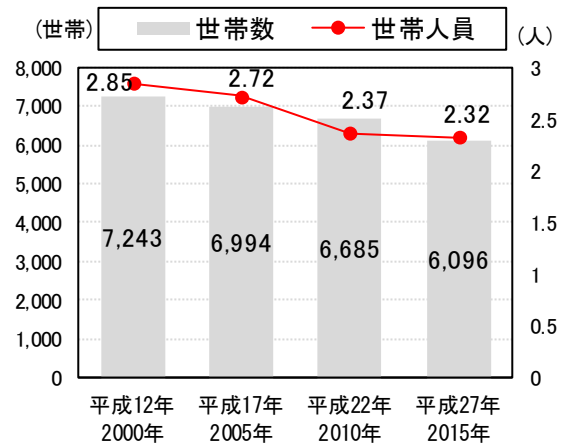
③世帯の状況

北部中山間地域の世帯数は、平成 27 年現在 6,096 世帯で、平成 12 年に比べ 1,147 世帯減少しています。

平均世帯人員は平成 12 年の 2.85 人／世帯から平成 27 年には 2.32 人／世帯となっています。

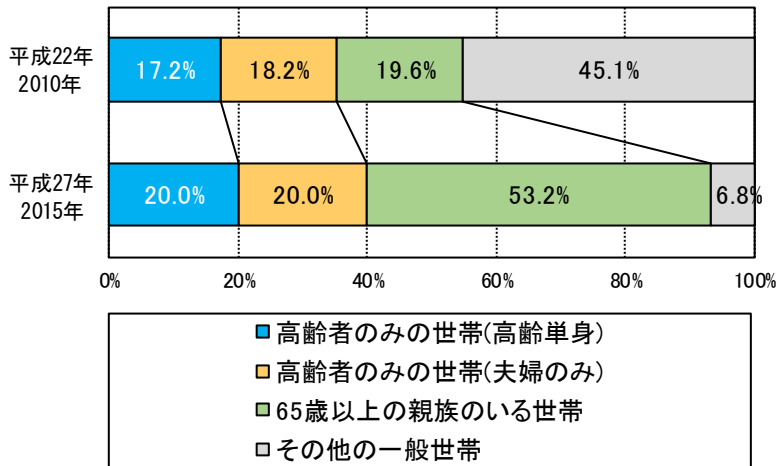
高齢者のいる世帯（単身・夫婦含む）の推移をみると、平成 27 年現在 93.2%で、他地域と比較して最も高くなっています。

■北部中山間地域の世帯の推移



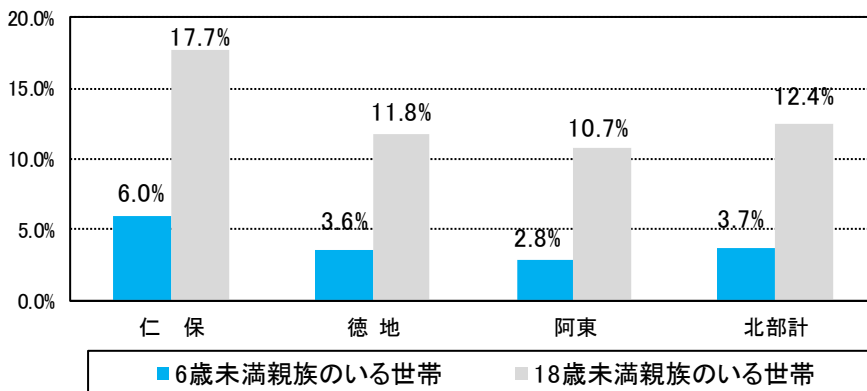
<資料：国勢調査>

■北部中山間地域の高齢者世帯の割合



<資料：国勢調査> ※構成比は小数点以下四捨五入値のため合計が100%にならない場合があります。

■北部中山間地域の子育て世帯の割合



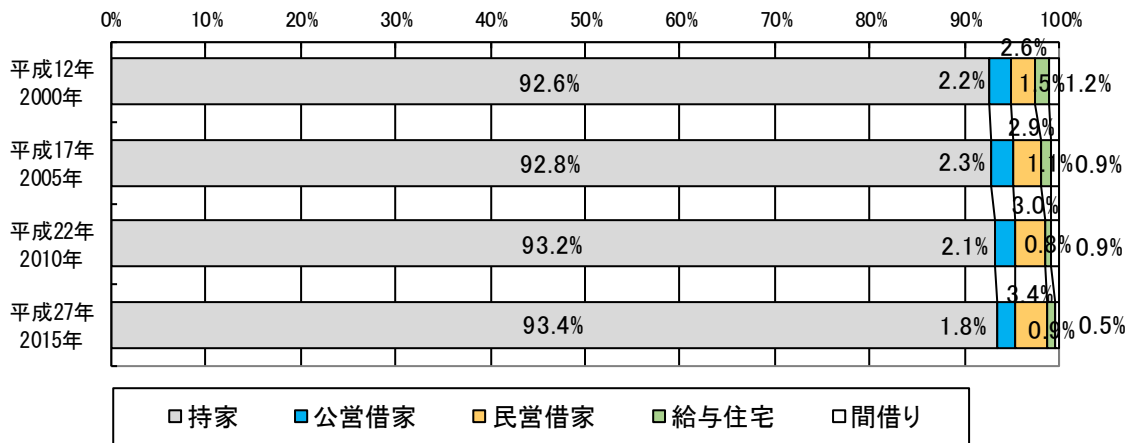
<資料：平成 27 年国勢調査>

④居住等の状況

北部中山間地域の平成12年から平成27年における住宅所有関係別世帯数は、持家世帯が92.6%～93.4%を占めています。

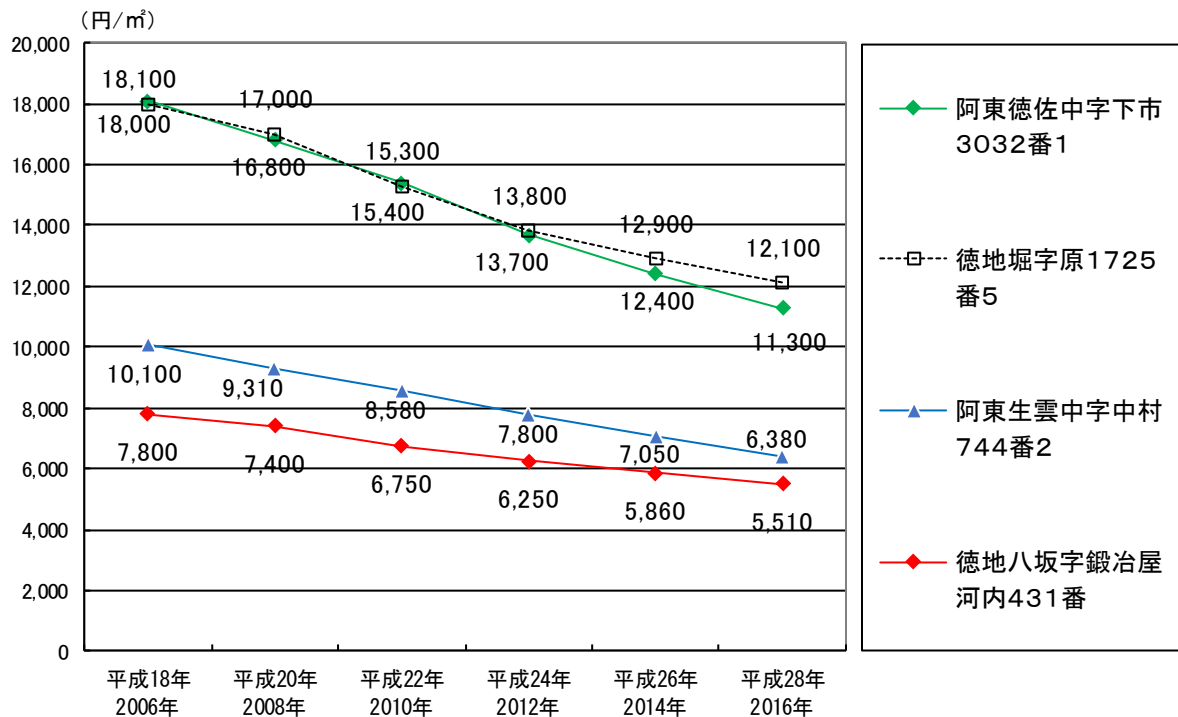
地価に関しては、市内では最も地価が低い地域で、平成18年に0.8～1.8万円/㎡だったものが平成28年では0.6～1.2万円/㎡になり、下落し続けています。

■北部中山間地域の住宅所有関係別世帯数



<資料：国勢調査> ※構成比は小数点以下四捨五入値のため合計が100%にならない場合があります。

■北部中山間地域の地価推移



<資料：地価調査>

⑤北部中山間地域の住宅・住環境特性

●仁保地区の集落地における小規模開発

仁保地区は、農山村集落が田園地帯に点在していますが、近年、道の駅がある仁保井開田周辺には、小規模住宅地開発がみられ、既存集落と混在しています。



●徳地地区の中心部は公共施設集積地区

徳地地区には5つの集落単位があり、特に総合支所がある徳地堀付近には一定の住宅や公共施設、生活環境施設が集積しています。

また、市営住宅も立地しています。



●阿東地区の中心部周辺は既成市街地がある

阿東地区中心部、JR山口線徳佐駅周辺に広がる小規模な既成市街地には生活サービス関連業務施設が集積、公営住宅も立地しています。

既成市街地から少し離れて、農地に付随して農家が点在しています。



2-5 前計画の事業検証

主な施策の評価	具体的な取組みの評価
① 貢献度が非常に高い (◎)	① 十分な取組みで施策を大いに推進した (◎)
② 貢献度が高い (○)	② 十分な取組みで目的を達成した (○)
③ 貢献度が低い (▲)	③ 取組みが不十分で、施策は進んでいない (●)
	④ 見直しを行い、別の取組みへ移行した (▲)

(1) 評価方法

(2) 評価結果

具体的施策の見直しが必要と考えられる、特に注視すべき施策としては「0423 良好な住環境形成のための民間開発誘導」、「0513 民間住宅市場の活性化」、「0521 地方居住ニーズへの支援推進」が挙げられます。

(施策毎の評価表：評価1は施策・評価2は具体的施策)

基本施策	主な施策名	評価1	評価2
011 安全な住宅の普及促進	0111 住宅耐震化の促進、住宅の火災予防の普及	◎	◎
	0112 防犯性の高い住宅の普及	◎	◎
	0113 安全な室内環境の住宅普及	○	○
012 安全な住環境の形成	0121 風水害対策	◎	◎
	0122 狭隘道路の改善	○	◎
	0123 地域防災力の向上	◎	◎
021 高齢者・障がい者が安心して暮らせる居住環境づくり	0211 バリアフリー化住宅の普及	◎	◎
	0212 高齢者・障がい者等が入居できる賃貸住宅の確保	○	◎
022 子育てしやすい居住環境づくり	0221 住宅取得・住み替えの支援	○	◎
	0222 山口型子育て支援住宅の検討	◎	◎
	0223 子育てサポートの場の形成	◎	◎
023 市営住宅の有効活用によるセーフティネットの充実	0231 市営住宅ストックの有効活用と適正管理	○	○
031 良質な住宅の供給	0311 環境にやさしい住宅の普及	○	◎
	0312 長寿命住宅の普及	○	◎
	0313 地場産材の活用普及	○	◎
032 良質な住宅普及のための体制構築	0321 良質な住宅普及のための体制構築	○	○
041 中心市街地での良質な居住環境の創出	0411 市街地での空き家対策・活用	○	○
	0412 伝統的な住宅・街なみの保全・活用	○	○
	0413 住環境の整備	○	◎
042 地域での多様な居住環境の形成	0421 地域拠点での空き家対策・活用	◎	◎
	0422 農山漁村での集落対策	◎	◎
	0423 良好な住環境形成のための民間開発誘導	▲	▲
	0424 住環境の整備	○	◎
	0425 地域ごとの良好な景観の創出	▲	○
051 定住ニーズに応える体制・人づくり	0511 ニーズに対応した住情報の提供	○	◎
	0512 住まい・まちづくり教育の推進	○	◎
	0513 民間住宅市場の活性化	○	●
052 新たな居住者への支援体制づくり	0521 地方居住ニーズへの支援推進	○	▲

(3) 成果指標の検討

(成果指標の総括表)

指標* ¹	前計画時		本計画時	
	* ² 現状値 (H19)	目標値 (H29)	* ³ H29 成果	達成率
01a 新耐震基準適合率 (H27 耐震改修促進計画)	74.3%	90.0%以上	76.9% (H25)	85.5%
01b 災害の面で安全に暮らせると思う市民の割合 (H29 市民アンケート)	59.6%	72.5%	63.7%	86.6%
01c 治安がよく、安心して住めると思う市民の割合 (H29 市民アンケート)	94.2%	94.2%	96.8%	102.8%
02a バリアフリー化している住宅に住む世帯の割合 (H25 住宅・土地統計調査)	60.1% (H19)	75.0%	53.6% (H25)	80.1%
02b 共同住宅共有部分のバリアフリー化率 (H25 住宅・土地統計調査)	10.3%	16.0%	9.9% (H25)	61.9%
02c 子供が安心して生み育てられる環境が整っている と思う、子供を持つ親の割合 (H29 市民アンケート)	44.2% (H18)	65.0%	55.9%	85.9%
02d 子育て世帯の誘導居住面積水準達成率 (H25 住宅・土地統計調査)	52.3%	60.0%	56.8% (H25)	94.7%
03a 省エネルギー対策率 (複層ガラス等使用率) (H25 住宅・土地統計調査)	13.4%	40.0%	25.7% (H25)	64.3%
03b 滅失住宅の平均築後年数 (H25 住宅・土地統計調査) ※H25 非掲載	26 年	31 年	26 年 (H15)	83.9%
03c 最低居住面積水準未達率 (H25 住宅・土地統計調査)	2.9%	0.0%	4.5% (H25)	95.5%
03d 誘導居住面積水準達成率 (H25 住宅・土地統計調査)	62.4%	78.0%	64.6% (H25)	82.8%
04a 山口市の歴史や文化に誇りや愛着を持っている市民 の割合 (H29 市民アンケート)	73.9%	77.0%	71.3%	92.6%
04b 生活環境の充実について満足であると思う市民の 割合 (H29 市民アンケート)	73.3%	80.0%	74.6%	93.2%
04c 調和や秩序がとれたまちになっていると思う市民 の割合 (H29 市民アンケート)	73.8%	73.8%	87.5%	118.5%
04d 道路の整備状況 (市道の内生活道路) について満足 であると思う市民の割合 (H29 市民アンケート)	73.5%	80.0%	73.6%	92.0%
05a 現在の住まいに住み続けたいと思う市民の割合 (H29 本計画アンケート調査)	76.1% (H19)	85.0%	53.2%	62.6%
05b 空き家バンク登録物件数 (H19 山口市)	10 件 (H19)	50 件	10 件	20.0%
05c 中古住宅を購入したいと思う市民の割合 (H29 本計画アンケート調査)	17.4% (H19)	25.0%	13.4%	53.6%

*¹: 指標に示す項目語尾の () 内は現時点の統計結果または調査計画報告書による年を示します。

*²: 現状値は平成 19 年作成の前計画作成時に計画書に掲載の数値を示しています。

*³: H29 年時点の統計結果または調査計画報告書による値を示して成果値としています。